

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

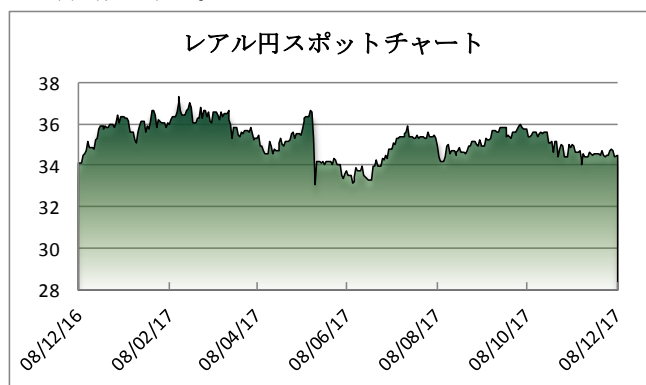
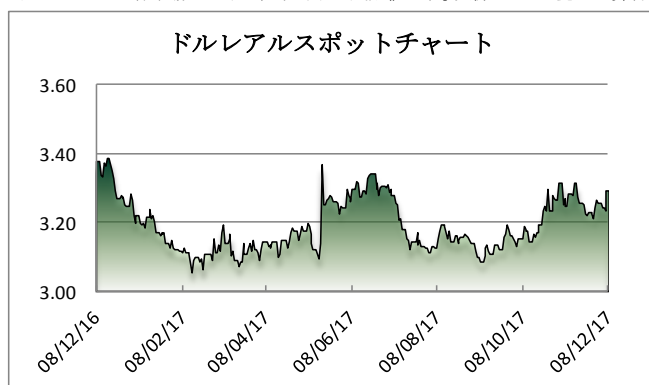
昨日のドルレアルスポット相場は、公表された米11月雇用統計を契機にドル高に転じると、年金改革法案に対する不透明感も重石となって引けにかけてレアル売りが加速し、一時3.31台前半を記録。その後やや落ち着きを取り戻し、3.29台前半で取引を終えた。注目された11月米非農業部門雇用者数は前月比22.8万人増と、市場予想を上回った。過去2ヵ月分合計も0.3万人の上方修正。一方、平均時給は前月比0.2%増に留まり、市場予想の0.3%を下回った他、10月分も下方修正された。この結果、前年比は2.5%増と弱い伸びにとまっている。失業率は4.1%と、前月比対比不変。今週12-13日にFOMCが開催されるが、全体として雇用の堅調さが維持されていることを踏まえると、今年3回目となる利上げが実施される可能性は高い。

Estado紙が報じたところによると、513人の下院議員のうち、215人が年金改革法案に反対する意向を示している模様。賛成は62名、90人は「態度保留」との結果。また、「政府与党の半分以上(124名以上)が法案に反対している」との悲観的な結果も公表しており、残り1週間で可決に必要な308票の賛成票を集めることができるか、極めて不透明な情勢となってきた。なお、下院本会議での第1回票決は、引き続き18日の週に実施されるとの見方が報じられている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月7日	12月8日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3.2934	3.2938	0.01%	3.27%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	34.37	34.47	0.29%	0.35%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.8776	3.8755	-0.05%	3.12%	3.2289	3.9134
円	対ドル	JPY	113.09	113.48	0.34%	3.51%	107.32	118.60
	対ユーロ	JPY	133.13	133.60	0.35%	3.45%	114.85	134.50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	72,487	72,732	0.34%	6.51%	78,024	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	165.90	167.17	0.77%	-18.25%	281.62	160.50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.24	10.19	-0.49%	1.39%	11.77	9.62
DI Future Jan18 (金利先物)		%	6.90	6.89	-0.04%	-15.84%	11.51	6.89
3 Months US Dollar Libor		%	1.5361	1.5488	0.83%	17.87%	1.5488	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	184.47	185.02	0.30%	4.23%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。